



開園当初から人気のアシカ舎の前で。現在までの入園者は600万人を超えています

## あきたノスタルジー

秋田の昔を、写真で振り返ります。

昭和48年に開園した大森山動物園。  
それまで、千秋公園にあった児童動物園が移転されたもので、  
当時東北で2番目に大きい動物園として  
家族連れでにぎわう観光スポットとなりました。  
その頃からアシカやペンギン、ライオンなどは子どもたちの人気者。  
今はゾウやキリンも仲間入りし、来年春には「チンパンジーの森」もオープン予定です。  
うさぎやヒツジなどのかわいい動物たちと遊べるふれあいランドや、  
夜の動物園といった様々なイベントをとおして  
動物たちの生態を学ぶ場としても注目。  
人間も動物。動物園で学ぶことも多いかも…。



白雲 筆「秋山晚煙」

佐竹史料館

### 秋田藩文人資料展

佐竹氏による藩政の安定とともに、秋田藩の文化もその広がりを見せます。寛政元年(1789年)藩校明德館の創設後は中央の知識人との交流も盛んになり、多くの文人たちにより培われた文化は大きく開花しました。

とき / 5月13日(日)から  
7月1日(日)まで  
午前9時~午後4時30分

ところ / 佐竹史料館(千秋公園内)

入館料 / 大人100円、高校生50円、中学生以下無料

問い合わせ 佐竹史料館 ☎(832)7892